

リーン生産システム方式の適用事例

生産管理から生産革新へ リーン生産システム導入のステップ

中国工場においても、顧客の取捨選択が始まっています。この現実、日本の製造業発展の歴史からしても、必然の流れとなつて、多くの中国の工場にコスト削減以上の効果能力を求めてきます。中国という巨大なマーケット日本以上に多数の競争相手のいるこの国で生き残るためには、他社に勝る製品の開発もさることながら、やがては追いつかれる技術の競争力を保全するためにも、生産情報システムの戦略的ブラッシュアップが不可欠です。今回のセミナーでは、旧態以前の管理システムから次世代の生産システムに移行するためのステップ、そこに立ちふさがる様々な問題点の解消と対投資効果実現までのストーリーを、中国市場で実績のある3社がご案内させていただきます。

(日本語・中国語にて開催予定)

開催概要

- 開催日 2009年8月6日(金) 13:00~16:30 (受付開始 12:30)
- 開催会場 上海市中山西路1515号 大衆大廈 会議室 (定員 60名)
- アクセス <http://crs1.chinahotelsearch.cn/photo/cnshshdzds/maps/1206938415599.jpg>

プログラム

時間	内容	講演者
13:00~14:00	リーン生産スケジューラ導入成功の秘訣 中国工場の多品種少量化・中国内需向け製品生産の需要変動に対応するためには、生産情報システムも、これまでの結果管理のシステムから、生産の最適化を実現する生産スケジューラが必要となります。	アsproバ株式会社 コンサルタント 上村 義孝
14:00~15:00	リーン実績管理システムツール 無線バーコードリーダーのご紹介 ERPシステムによる会計管理のためには、生産ラインの情報は、バッチ入力を実現できます。また、管理工程も財務的在庫管理の大まかなレベルで十分でした。しかし、リーン生産を直接支援する生産スケジューラの世界では、リアルタイムな生産実績が求められます。	株式会社 フルノシステムズ パートナー王志英
15:00~15:30	コーヒーブレイク	
15:30~16:00	リーン生産管理システム ALPHASE のご紹介 リーン方式のシステムと生産の同期化がはかれた段階で、生産管理システム自体も、これまでの週単位のMRPシステムから、日・時間単位の製造指示と資材手配にシフトさせます。最短のリードタイム・資材のJIT手配が、実現されます。	キャノンITソリューションズ(上海)株式会社 コンサルタント 梁軍
16:00~16:30	化学原料製造業へ スケジューラ導入ケースのご紹介 複雑な切り替えルールを守るし、自動的に洗浄ジョブを作成するし、生産率向上のため 生産スケジューラを導入する	キャノンITソリューションズ株式会社 (上海)コンサルタント 程曉霞

セミナー参加申込書 お申込みは、当社上海サイト <http://www.asprova.cn> よりどうぞ

<セミナーに関するお問合せ>

アsproバ株式会社 上海支店 Tel +86-21-6440-1023 営業マーケティング部

受付担当：劉 雯 E-Mail liuwen@asprova.cn URL <http://www.asprova.cn>

住所 No1800 ZhongShan Road (W), 200233 Shanghai, China